

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	広域行政推進関係費										担当課	部課名	企画政策部企画政策課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	09	細目	001	説明	01	課等の長	佐保田 俊英	電話	6503

## 1. 事業概要

事業開始年度	昭和 37 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	藤沢市、茅ヶ崎市及び寒川市の2市1町からなる湘南広域都市行政協議会では、連携して効率的かつ効果的な広域的住民サービスの向上及び地域活性化を推進するため、都市農業・文化振興・地球温暖化防止・産業振興等のテーマで取組を進めるとともに、新たな広域連携施策に関する調査研究を行う。						
対象	1. 個人 市民			429,317 人			
根拠法令等	その他(要綱等) 湘南広域都市行政協議会規約						
事業実施内容	各市町の関係部署の職員で構成する7つの専門部会と2つの分科会により、各取組に関する連絡調整や調査研究を行った。 <専門部会等開催状況> 1. 事務研究部会(33回) 2. 都市農業部会(10回) 3. 広域ごみ処理部会(5回) 4. 広域文化活動部会(5回) 5. 広域情報部会(4回) 6. 広域環境部会(4回) 7. 産業振興部会(4回)						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( 負担金 : 湘南広域都市行政協議会関係市町負担金 ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 224 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		旅費	16千円	会議等出席旅費
		需用費	68千円	コピー用紙他事務用品
財源内訳	H30年度 支出済額 224 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他( )				
一般財源	224千円			

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.70
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.70

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
コスト 支出	行政費用 A	9,473	7,100	6,878	6,894
	(1)現金を伴う支出 (千円)	7,090	7,123	7,054	6,969
	事業費(支出済額-②報酬合計)	407	371	288	224
	償還金利息	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	6,683	6,752	6,766	6,745
	職員数(常勤 非常勤)	0.70   0.00	0.70   0.00	0.70   0.00	0.70   0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	6,328	6,371	6,453	6,417
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	355	381	313	328
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	2,383	-23	-176	-75
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	2,383	-23	-176	-75
	③不納欠損額	0	0	0	0
	④その他( )	0	0	0	0
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	22.52   420,619	16.70   425,105	16.09   427,501	16.06   429,317	

成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
		実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		7つの専門部会と2つの分科会において効率的かつ効果的な広域的住民サービスの向上及び地域活性化の推進に寄与するための取り組みについて連絡調整や調査研究を行っているが、その性質的に成果は数値で表せない。							
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-

※1 職員数…〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費…〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額…年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	広域的住民サービスの向上及び地域活性化に繋げていくため，2市1町の関係部署とのより一層の連携を図る。
(2) (1)解決のための今後の取組	各専門部会での連絡調整，調査研究を継続的に行う。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	2市1町の関係部署の職員で構成する7つの専門部会と2つの分科会において，各取組に関する連絡調整や調査研究を行い，広域連携の取組の推進に寄与した。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	効率的かつ効果的な広域的住民サービスの向上に向け，引き続き各専門部会での連絡調整，調査研究を行っていく。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
20	近隣市町村との調整・検討	無	無		1
22	藤沢市，茅ヶ崎市，寒川町との調整	無	無	3	1

※リスク分類Ⅰ…市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ…組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	企画政策部	氏名	関口 隆峰	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	企画業務関係費										担当課	部課名	企画政策部企画政策課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	09	細目	001	説明	02	課等の長	佐保田 俊英	電話	2174

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 18 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	国・県の動向や社会経済情勢の急激な変化, 多様化する市民ニーズに対応するため, 政策の総合調整, 重要施策に係る企画立案を行うとともに, 緊急性の高い重要な課題に対して迅速な対応を図る。				
対象	1. 個人	市民			429,317 人
根拠法令等					
事業実施内容	重要施策の企画立案を行うとともに, 次の事業内容の他, 年度途中に発生した緊急かつ重要な特定課題に対する施策等の総合調整を図った。 ①市政運営の総合指針2020の推進・市民意識調査の実施 ②総合教育会議の運営と教育に関する大綱の周知				
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )				

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 3,858 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		賃金	1,392 千円	パート賃金
		需用費	698 千円	事務用品, 市民満足度調査返信用封筒等
		役務費	624 千円	市民満足度調査郵送料等
		使用料及び賃借料	583 千円	I JAMPインターネット配信料等
		その他	561 千円	報償費, 旅費等
財源内訳	H30年度 支出済額 3,858 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
		一般財源	3,858 千円	

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	4.60
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	4.60

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	59,415	38,613	51,970	48,312			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	55,141	42,811	50,041	48,184			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	10,269	7,640	7,507	3,858			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	44,872	35,171	42,534	44,326			
	職員数(常勤 非常勤)	4.70   0.00	3.74   0.00	4.40   0.00	4.60   0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	42,488	33,265	40,564	42,168			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	2,384	1,906	1,970	2,158			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	4,274	-4,198	1,929	128			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	4,274	-4,198	1,929	128			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	141.26	420,619	90.83	425,105	121.57	427,501	112.53	429,317



# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	企画管理運営費										担当課	部課名	企画政策部企画政策課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	09	細目	001	説明	03	課等の長	佐保田 俊英	電話	2174

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 18 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	市政運営に係る企画業務に関する課題の把握に役立てるため、情報収集、資料作成等を行う。				
対象	1. 個人	市民			429,317 人
根拠法令等					
事業実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>第76回藤沢市都市問題研究会の開催（テーマ：「SDGs とは～17の持続可能な開発目標と169のターゲット～」）参加者：藤沢市職員，近隣市町職員等75人）</li> <li>各種協議会等会費等</li> </ul>				
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( 負担金 : 神奈川県市長会, 神奈川県鉄道輸送力増強促進会議, 中核市市長会, 内外情勢調査会 ) <input type="checkbox"/> その他 ( )				

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 4,690 千円	事業費節別内訳		主な事業内容	
		費目	支出済額 (千円)		
		報酬	3,130 千円		非常勤職員報酬
		需用費	324 千円		事務用品
		使用料及び賃借料	683 千円		複写機賃借料
財源内訳	H30年度 支出済額 4,690 千円	事業費節別財源内訳		3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
		費目	支出済額 (千円)		
		分担金・負担金			
		使用料・手数料			
		国庫支出金			
		県支出金			
		その他 ( )			
		一般財源	4,690 千円		

	平成30年度	
正規職員等	2.80	
再任用短時・任期付短時職員	0.00	
非常勤職員	0.60	
合計	3.40	

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
コスト 支出	行政費用 A	30,554	10,047	16,217	36,362
	(1)現金を伴う支出 (千円)	23,066	13,489	16,519	31,672
	事業費(支出済額-②報酬合計)	2,062	1,915	4,919	1,560
	償還金利息	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	21,004	11,574	11,600	30,112
	職員数(常勤 非常勤)	2.20   0.00	1.20   0.00	1.20   0.60	2.80   0.60
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	19,888	10,921	11,063	25,668
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	3,130
	③退職金相当額	1,116	653	537	1,314
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	7,488	-3,442	-302	4,690
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	7,488	-3,442	-302	4,690
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他 ( )	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	72.64	23.63	37.93	84.70	

成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-
		実績	-	単位	-	単位	-	単位	-
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		特定課題に関する情報収集等により、重要施策の企画立案等に寄与しているほか、企画業務に関する庶務・部内総務業務の円滑な運営が図られているが、成果を数値で表すことができない。						
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)									

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	企画管理に関する知見の習得，情報収集等の効率化を図ること。
(2) (1)解決のための今後の取組	各種協議会等からの情報収集や研修会への参加，先進事例の調査，各市等との情報交換を行っていく。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	都市問題研究会の開催，各種協議会等からの情報収集や研修会への参加などにより，市政運営に必要な知見の習得や，情報の収集等に寄与した。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	社会情勢の変化等に伴う行政課題を把握し，課題の解決に必要な見識を習得するため，今後も各種協議会等からの情報収集や研修会への参加，先進事例の調査，各市等との情報交換を行っていく。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
3	東日本大震災復興支援に関すること	無	無	1	1
6	都市問題研究会の開催運営	無	無	1	3
9	要望の庁内取りまとめ，要望内容の調整，要望書の作成・提出（国及び県への市長会要望）	無	無	1	3
10	要望の庁内取りまとめ，要望内容の調整，要望書の作成・提出（県及び政党への藤沢市独自要望）	無	無	1	3
21	神奈川県鉄道輸送力増強促進会議への要望提出，取りまとめ	無	無	1	1

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	企画政策部	氏名	関口 隆峰	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公共資産活用関係費										担当課	部課名	企画政策部企画政策課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	09	細目	003	説明	01	課等の長	佐保田 俊英	電話	2172

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 21 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	公共施設の再整備と長寿命化施策の推進により、公有地等の有効活用を図る。						
対象	1. 個人	市民				429,317 人	
根拠法令等							
事業実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>「藤沢市公共施設再整備基本方針」に基づき、施設再整備に伴う空き施設や跡地について、各部局の意向を踏まえ、公共資産活用等検討委員会において検討及び審査を行い、公有地等の有効活用を図った。</li> <li>「第2次藤沢市公共施設再整備プラン」(短期プラン)に位置づけた実施事業及び検討事業の進捗を管理した。</li> </ul>						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( : )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 6,362 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		旅費	37 千円	普通旅費
		需用費	101 千円	消耗品費, 印刷製本費
		使用料及び賃借料	6,224 千円	藤沢市公共建築物台帳等システム賃借料
財源内訳	H30年度 支出済額 6,362 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
一般財源	6,362 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	2.20
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	2.20

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	58,798	91,205	59,788	21,084			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	59,833	91,341	60,843	27,561			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	19,735	50,830	20,243	6,362			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	40,098	40,511	40,600	21,199			
	職員数(常勤 非常勤)	4.20 0.00	4.20 0.00	4.20 0.00	2.20 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	37,968	38,224	38,720	20,167			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	2,130	2,287	1,880	1,032			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-1,035	-136	-1,055	-6,477			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-1,035	-136	-1,055	-6,477			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	139.79	420,619	214.55	425,105	139.85	427,501	49.11	429,317

成果実績	指標名 短期プラン(実施事業)進捗率	目標	100	単位 %	100	単位 %	100	単位 %	100	単位 %
		実績	100	単位 %	100	単位 %	100	単位 %	100	単位 %
		数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由								
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			587,980.00		912,050.00		597,880.00		210,840.00	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	「藤沢市公共施設再整備基本方針」に基づく公共施設の再整備において, 少子超高齢化社会を見据えた公有財産の有効活用の方策や, 厳しい財政状況に伴う, 市が保有している活用見込みのない資産の処分や民間等への貸付等による新たな収入確保の取組。
(2) (1)解決のための今後の取組	財政の健全化に資する公有財産の有効活用や不要な資産の処分を推進するため, 各部局が保有する土地等で, 行政目的を終了したもの又は終了を予定しているものを精査し, 効率的かつ効果的な資産管理を進める。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	各部局で保有している資産の確認及び藤沢市公共資産活用等検討委員会において, 公有財産の有効活用に向けた方策の検討並びに「第2次藤沢市公共施設再整備プラン」に基づく個別施設事業の推進を図ったことにより, 効率的かつ効果的に公共資産を活用することができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	各部局で保有している資産を把握し, 公有財産の有効活用に努める。また, 藤沢市公共資産活用等検討委員会を開催し, 活用見込みのない資産の処分などの更なる検討を進めていく。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
10	公共施設再整備に関する庁内調整, 検討	無	無	1	3
11	公共建築物台帳等システムに関すること	無	無		1
12	公共施設状況調査の庁内調整, 回答	無	無	1	3
13	藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会に関すること	無	無		3
14	公共資産活用等検討委員会に関すること	無	無		3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	企画政策部	氏名	関口 隆峰	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------